



新たなスポーツコミュニティの創生
射水まるごと部活動 構想

『おらっちゃんのスポーツリーグ』

富山サンダーバーズスポーツコミュニティ

大橋 千里

陸上競技の元日本代表だった私が 射水に女子ラグビーチームを立ち上げちゃいました



プロやチャンピオンシップだけが目指すスポーツの形ではない

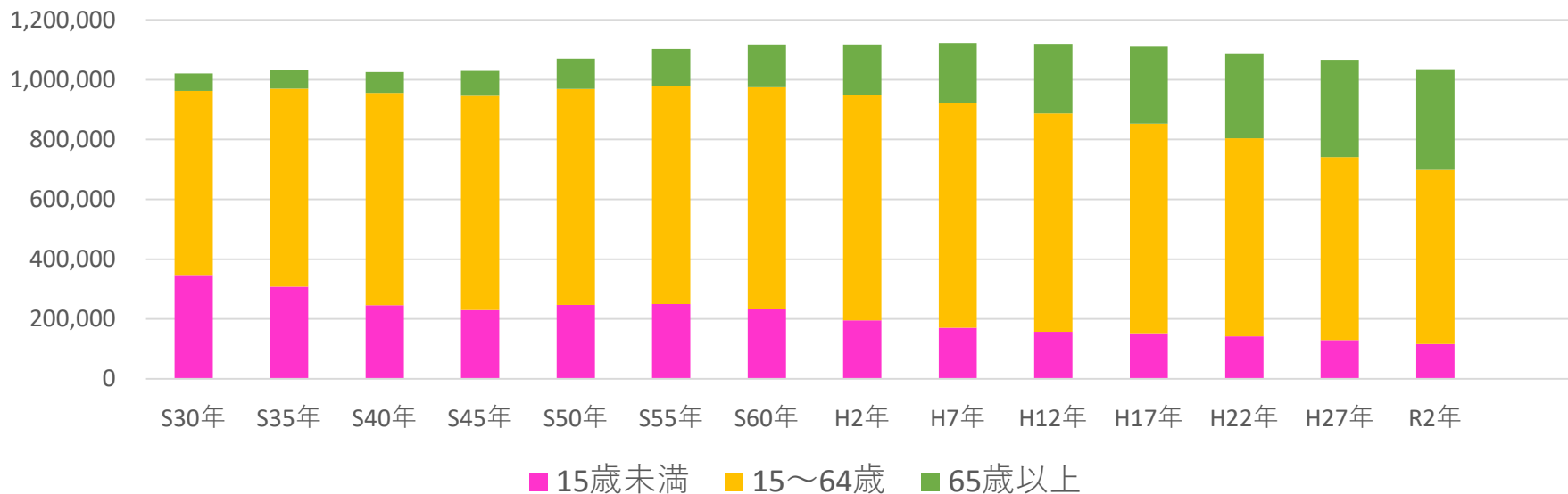
もっとスポーツが市民にとって身近なものであり生活の一部になってほしい

射水市のコミュニティ『力』が持つ 地域環境と潤いのあるまちづくり



富山県の少子高齢化は加速化

順位	15歳未満人口割合		15～64歳人口割合		65歳以上人口割合	
	都道府県	%	都道府県	%	都道府県	%
1	沖縄県	16.6	東京都	66.1	秋田県	37.5
2	滋賀県	13.6	神奈川県	62.7	高知県	35.5
3	佐賀県	13.5	愛知県	61.7	山口県	34.6
	富山県	40位 11.2	富山県	27位 56.2	富山県	15位 32.6
45	北海道	10.7	高知県	53.6	愛知県	25.3
46	青森県	10.5	島根県	53.6	東京都	22.7
47	秋田県	9.7	秋田県	52.8	沖縄県	22.6



富山県の年齢階級別人口の推移

- 人口減少
- 少子高齢化社会
- 昼間の労働人口の他市町村への移動



懸念

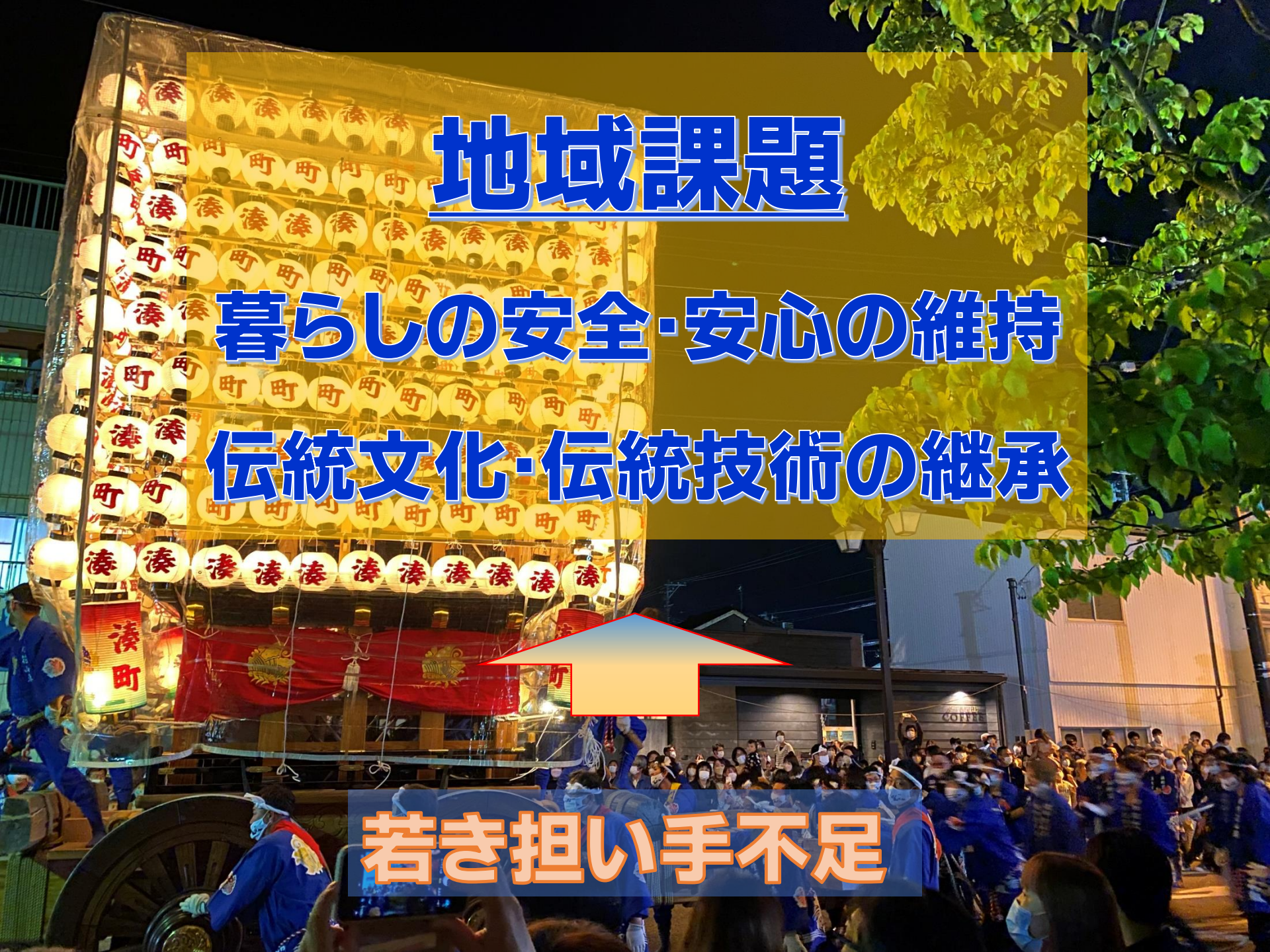
地域コミュニティ『力』の機能低下

地域課題

暮らしの安全・安心の維持

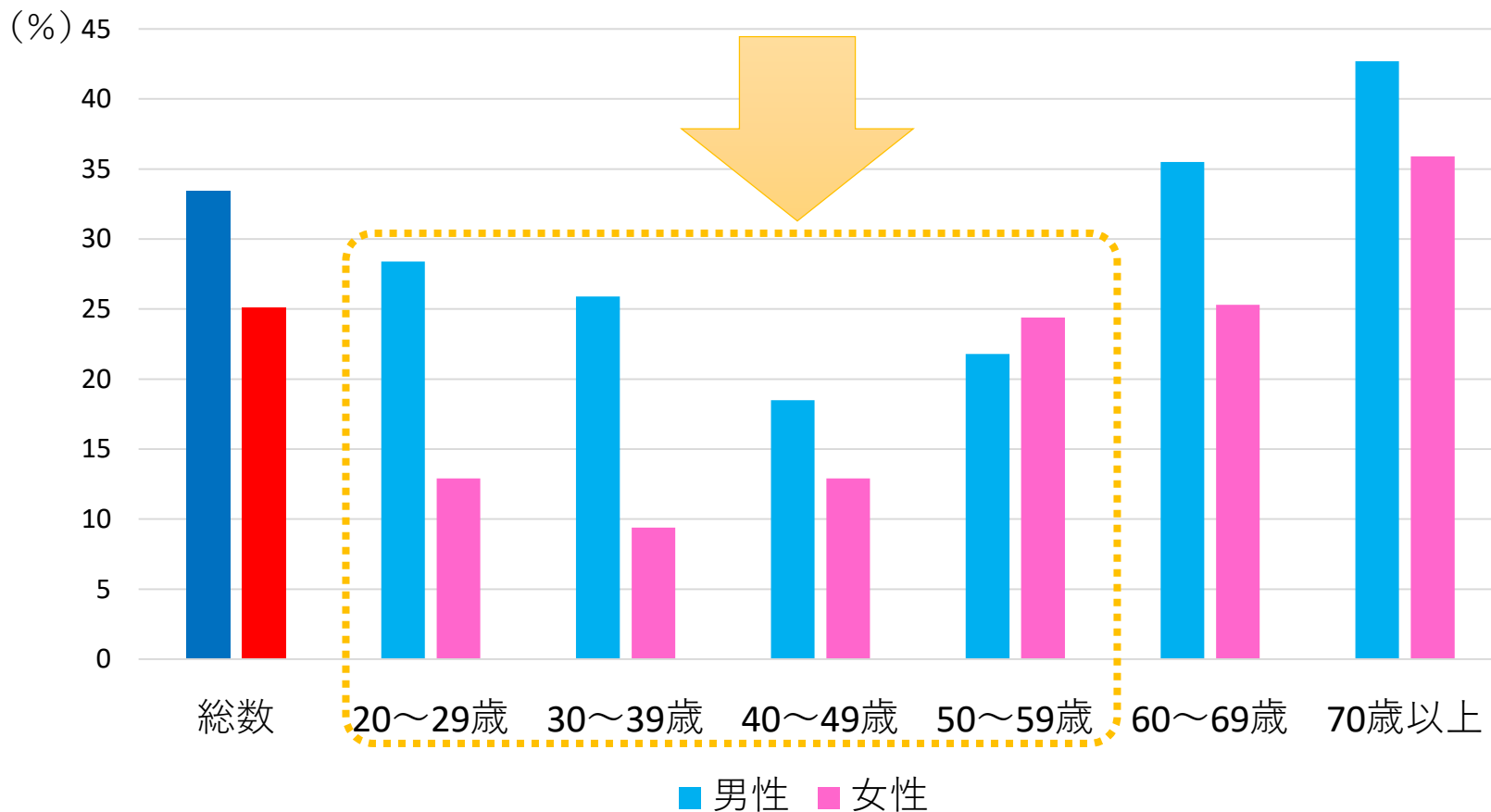
伝統文化・伝統技術の継承

若き担い手不足



課題

子育て世代、現役世代の運動習慣のある人の割合がシニア世代よりも大幅に低い



運動習慣のある人の割合（20歳以上）

課題

中学校部活動の地域移行

子どもたちのスポーツニーズの多様化

教員の働き方改革



地域総合型スポーツクラブ・会社部活動

【メリット】

- ・ 住民や社員の**医療費削減**
- ・ 企業の**生産性の向上**
- ・ 地域や社内の**交流の場**

【デメリット】

- ・ 中高生、現役世代の入部率が低い
- ・ 施設設備に係る**初期費用**
- ・ 施設設備の**維持管理費**
- ・ 管理者や利用者の確保

ウェルビーイング

Social well-being

- 人間関係に関する幸福（良好な人間関係）

Community well-being

- コミュニティに関する幸福（コミュニティへの帰属意識）

Physical well-being

- 身体に関する幸福（心身ともに健康であること）

Career well-being

- キャリアに関する幸福（モチベーションや目標の有無）

Financial well-being

- 経済面に関する幸福（金銭的安定報酬）

本ビジネスプランで実現するウェルビーイング



コミュニティへの帰属

良好な人間関係




心身ともに健康



スポーツの力で射水市に 新たなコミュニティの文化を創造





**射水まるごと部活動
おらっちゃんのスポーツリーグ**

日本の国民スポーツ

非職業スポーツ
(アマチュア)

職業スポーツ
(プロフェッショナル)

競技会における最高度達成志向スポーツ
(チャンピオンシップ)

国民スポーツ (=マス『大衆』スポーツ)
指導者を置かずに自律的に活動する団体も含む

ターゲット層

多様なスポーツニーズを実現

スポーツ観戦
大好き

〇〇社と合同
チームを組んで
みたい

自治会の有
志と一緒に

新しい出会い
を求めて

健康づくり
で運動して
みたい

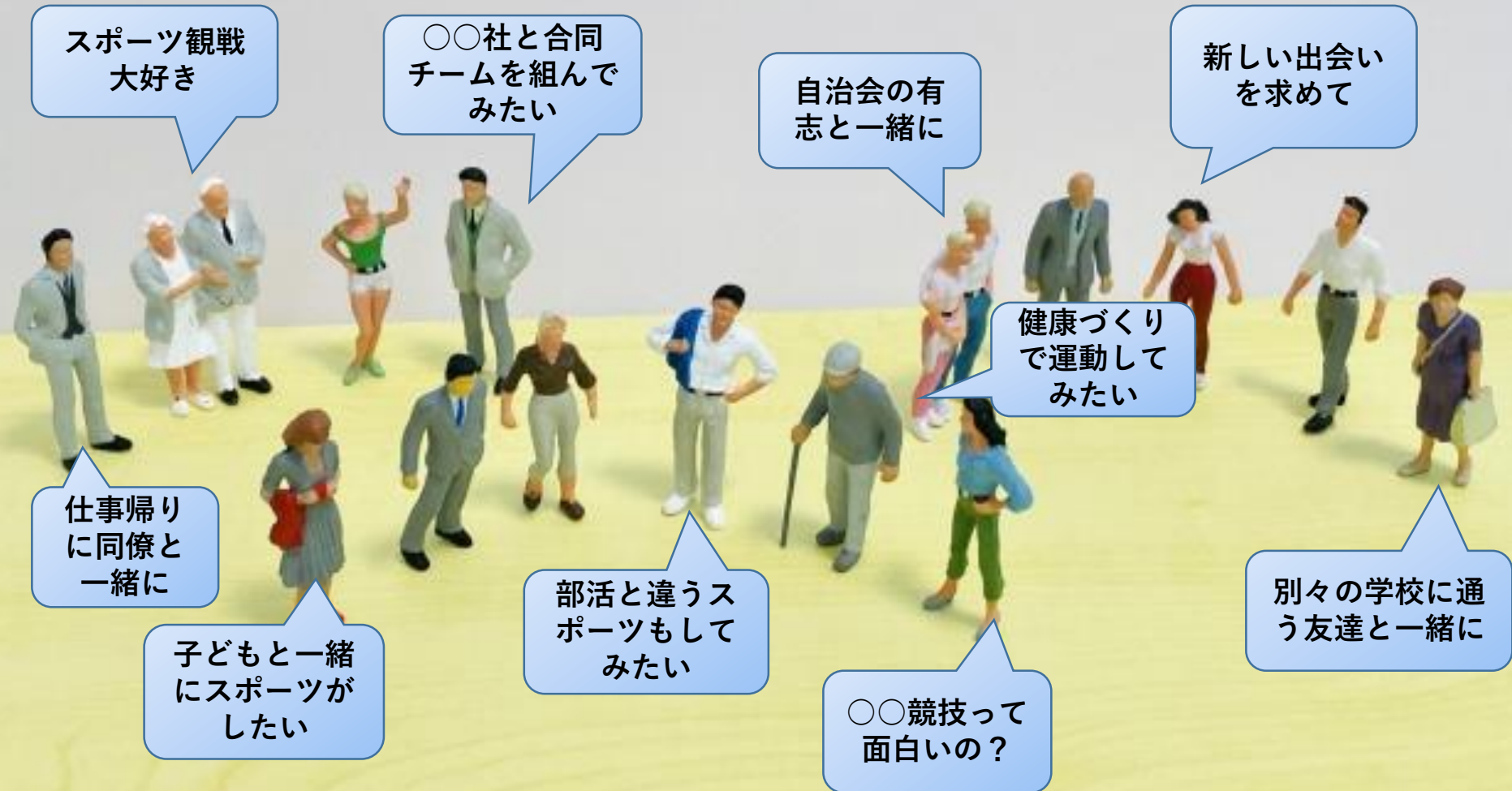
仕事帰り
に同僚と
一緒に

子どもと一緒
にスポーツが
したい

部活と違うス
ポーツもして
みたい

〇〇競技って
面白いの？

別々の学校に通
う友達と一緒に





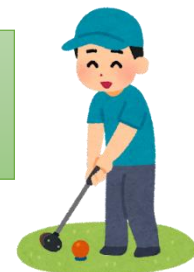
年間同じスポーツは燃え尽きリスク

2022年6月6日 毎日新聞『室伏長官運動部活動の地域移行に関する検討会議を受けて』

『マルチスポーツ』

選手がシーズンを通じて
多様な競技に参加する

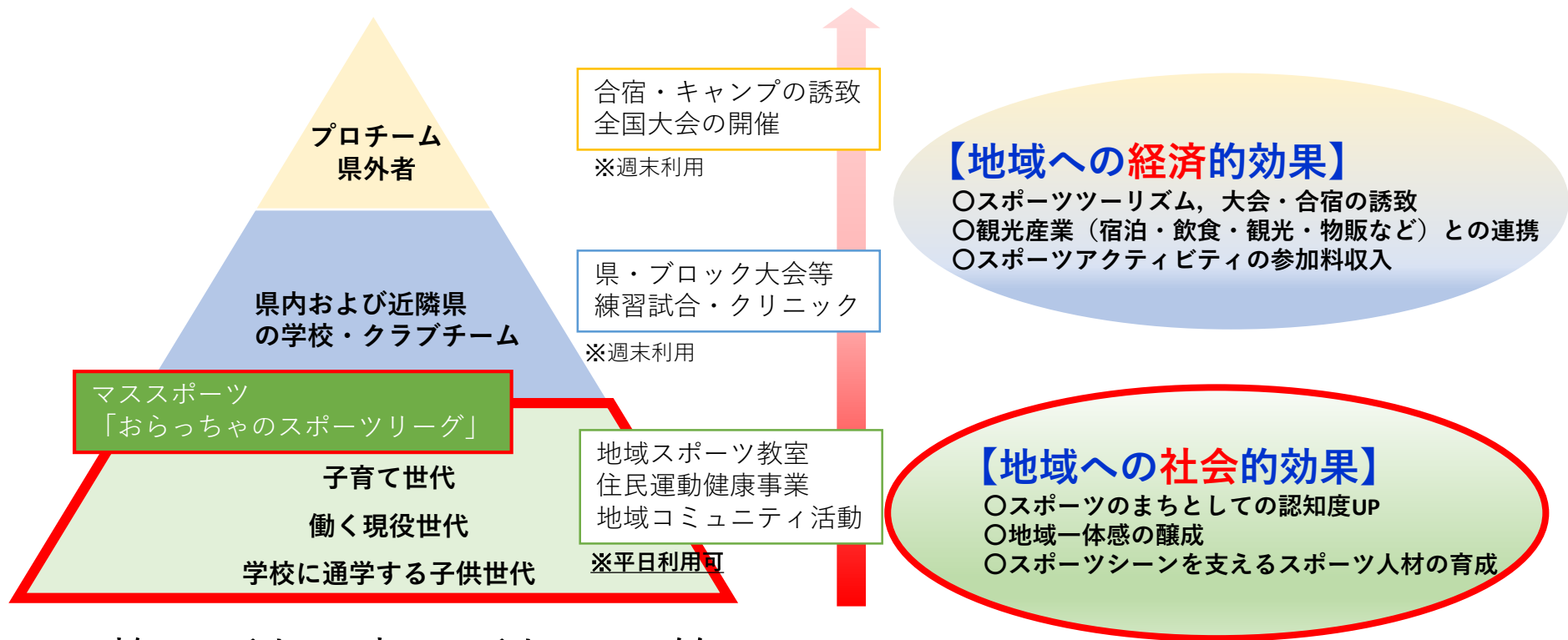
文化としてのスポーツの定着



新たなスポーツコミュニティの場 オリバースポーツフィールド射水



オリバースポーツフィールド射水がもたらす効果



施設利用者と利用目的

自治体、企業、体育協会、総合型地域スポーツクラブ、教育機関の連携による**スポーツの力の活用**が**地域課題**（住民の健康、少子高齢化、人口流出など）の解決へとつながる

地域**社会**の活性化

オリバースポーツフィールド射水を
『おらっちゃんのグラウンド』として市民が愛着を持つ

市民のホスピタリティの精神の形成

射水市のスポーツシーンを支える人材育成

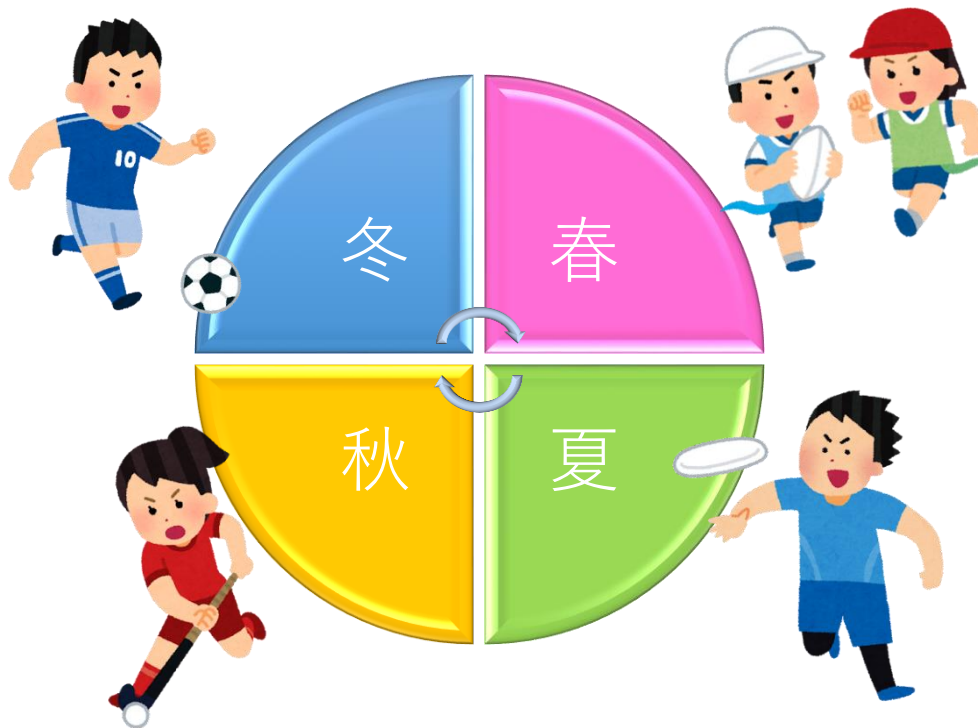
『スポーツのまち射水』の実現

交流人口によるスポーツツーリズムの活発

地域**経済**の活性化

オリバースポーツフィールド射水を拠点とした

おらっちゃんのスポーツリーグ



休部期間に新しい繋がりに波及

- ・自主トレ⇒新たなスポーツコミュニティとの出会い
- ・地域貢献的活動⇒自治体の担い手として活躍
- ・異業種企業交流⇒協働によるイノベーションへの可能性

“おらっちゃ”の文化としてのスポーツの定着

- ・リーグ期間中（2～3か月）は毎週リーグ戦を実施
→参加できない週があっても良い柔軟的な運用
- ・準備、試合運営、片付けは参加者全員で行う
→スポーツをみんなで『する』『見る』『支える』
- ・年齢性別関係なく楽しめる複数リーグを用意
→みんな楽しめる競技を決定しルールや運用を工夫



- ・自主トレ⇒新たなスポーツコミュニティとの出会い
- ・地域貢献的活動⇒自治体の担い手として活躍
- ・異業種企業交流⇒協働によるイノベーションへの可能性



富山サンダーバーズスポーツコミュニティ



体操クラブ

柔道クラブ

ゴルフ

多機関連携による事業化



事業収入

・参加料

射水市民 中学生以下 年間4,000円／人
高校生 年間5,000円／人
18歳以上 年間7,000円／人

※個人登録の場合はスポーツ保険料も含む

企業・団体 年間50,000円／社

※企業・団体としての登録の場合は人数制限なし

・リーグ協賛金

50,000円(バーナー(大),Tシャツロゴプリント)／年

30,000円(バーナー(中),Tシャツロゴプリント)／年

10,000円(バーナー(小),Tシャツロゴプリント)／年

・メンバー会員Tシャツ販売

3,000円／枚(希望者のみ)

※チームユニフォームとして使用するためにTシャツの生地の色は選択可

初年度収入概算

・参加料

射水市民	中学生以下	60,000円(15名)
	高校生	50,000円(10名)
	18歳以上	140,000円(20名)
企業・団体		350,000円(7社)
企業・団体の参加者	スポーツ保険料	70,000円(35名)

・リーグ協賛金

50,000円の場合	100,000円(2件)
30,000円の場合	90,000円(3件)
10,000円の場合	70,000円(7件)

・メンバー会員Tシャツ販売

90,000円(30枚)

収入合計 1,020,000円の見込み

初年度支出概算

- **施設利用料**

年間300,000円(1回15,000円×20回分)

※内訳 (グラウンド使用料 6,500円/時間)+(照明料1,000円/時間) ×2時間

- **用具整備**

360,000円 (1競技 80,000円×4競技)

※例 タグラグビー、アルティメット、スーパーホッケー、フットサル

- **スポーツ保険加入料**

中学生以下 15,000円(15名×1,000円)

高校生以上 120,000円(60名×2,000円)

- **Tシャツ作成費**

100,000円(1枚 2,500円×40枚)

※各スポンサー企業には1枚ずつ寄贈

- **バナー作成費**

40,000円(1個 20,000円×2個)

- **人件費**

100,000円(1回 5,000円×20回)

※富山サンダーバーススポーツコミュニティに業務委託

支出合計 999,000円の見込み



**地域の課題は
「みんな」
で考え解決する**

The image features a silhouette of a woman and two children playing with a ball against a sunset background. The woman is on the left, reaching up to hold a ball. One child is in the center, also reaching up, and another child is on the right, looking towards the ball. The sun is low on the horizon, creating a warm orange glow. A small red object is visible on the ground in the foreground.

未来の宝
「子ども」
を地域で育てる

地域課題

暮らしの安全・安心の維持
伝統文化の継承
若い担い手の確保



スポーツが持つ『**つながる力=コミュニティカ**』
が地域課題の『**解決する力**』となる